



松山市 保育・幼稚園課
令和3年度 第4号



夏の強い日差しや高温多湿の気候は、子どもの身体に大きく負担がかかりやすく、体調を崩すことがあります。これから夏を迎えるにあたり、新しい生活様式を身につけ、熱中症予防と感染防止の両立を図りながら、暑い夏を乗り切りましょう。

熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！

注意

マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクをつけると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を取るなどの「熱中症予防」と、マスクの着用、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

屋外で人と2メートル以上

(十分な距離)

離れている時は、

熱中症を防ぐためにマスクをはずしましょう



マスク着用時の注意

- ・激しい運動は避けましょう
- ・喉が渇いていなくても、こまめに水分補給をしましょう
- ・気温・湿度が高い時は特に注意をしましょう

～感染が広がっています 注意しましょう～

●感染性胃腸炎

(ノロウイルス感染症を含む)

5月から流行が見られていますが、新規感染者がいまだ発生しています。

●発熱の症状がある子ども

5月末頃から発熱の症状がある子どもが増えています。特に3歳未満児に急増しています。

体調が悪い時は、必ず受診し、医師の指示に従いましょう。感染予防には、石けん等を使った手洗いが効果的です。よく泡立てて、流水で丁寧に洗いましょう。

(アルコールが効きにくいウイルス(例:ノロウイルス)もあります。)

夏休み中に麻疹風しんの予防接種を受けましょう！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で医療機関へ行くことをためらってはいませんか？麻疹風しんの予防接種は幼児期に受ける大切な予防接種の1つです。抵抗力をつけることで感染を最小限に防ぐことにつながります。計画を立てなるべく予定通りに接種しましょう。

- ◆ 子どもの麻疹風しんの定期予防接種は2回接種です。
- ◆ 対象児は、無料で接種できる期間に忘れずに接種しましょう。

※特に年長児さんは、小学校入学に備えて必要な予防接種を済ませましょう。

	対象児	接種期間(無料)
1回目	1歳児	1歳～2歳の誕生日の前日まで
2回目	年長児	小学校入学前の1年間(令和3年4月1日～令和4年3月31日) ◎夏休みを利用して早めに済ませることをおすすめします。

予防接種に関するお問い合わせは、松山市保健所 保健予防課 予防接種担当(911-1858)まで